

I . 調査の概要

1. 調査目的

奈良県では、男女共同参画社会の実現を目指し、平成8年度に策定した「なら女性プラン21」に基づきさまざまな施策を行っている。平成12年度はこのプランの計画期間の中間年に当たることから、これまでの施策の成果を把握し、現行の「なら女性プラン21」を見直し、男女共同参画社会基本法で義務と規定された「県男女共同参画計画」を策定するとともに、今後の女性施策の基礎資料とすることを目的として、平成3年度・6年度に引き続き、本調査を実施するものである。

2. 調査内容

- | | |
|------------------|-------------------|
| (1) 男女平等について | (5) 女性の生き方・就労について |
| (2) 県政への参画について | (6) 健康・介護について |
| (3) 女性の人権について | (7) 男女共同参画について |
| (4) 少子化・子育て等について | (8) 属性 |

3. 調査の設計

- | | |
|------------|--|
| (1) 調査地域 | 奈良県全域 |
| (2) 母集団 | 県内に居住する満20歳以上の男女個人 |
| (3) 標本数 | 3,000人（男性1,500人、女性1,500人） |
| (4) 抽出方法 | 層化二段無作為抽出法 |
| (5) 抽出台帳 | 住民基本台帳 |
| (6) 調査方法 | 郵送配布・郵送回収による郵送調査法
(調査期間中に、お礼状を兼ねた督促状を、対象者全員に2回発送した) |
| (7) 調査期間 | 平成12年9月12日（火）～平成12年10月13日（金） |
| (8) 調査実施機関 | 株式会社 サーベイリサーチセンター |

4. 標本構成

(1) 層化

県内の市町村を単位として、下表の4地域に分類した。

県北地域	奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市、生駒郡
県央地域	大和高田市、橿原市、桜井市、御所市、香芝市、磯城郡、高市郡、北葛城郡
県東地域	添上郡、山辺郡、宇陀郡
県南地域	五條市、吉野郡

各地域については、市町村の人口規模[※]により、奈良市、その他の市、町村部に分類して各々の層とした。

※ 母集団数は、平成11年10月1日現在の住民基本台帳及び外国人登録に基づく満20歳以上人口推定値。

(2) 標本数の配分

(1) で設定した各層における推定母集団数により、3,000 の標本を比例配分した。

(3) 抽出の方法

ア 第1次抽出単位となる調査地点として、平成7年国勢調査時に設定された調査区を使用した。

イ 調査地点の抽出数については、1調査地点あたりの標本数が20(男性10、女性10)となるように、各層に割り当てられた標本数より算出し、決定した。

ウ 層内での抽出地点数が2地点以上割り当てられた層については、以下の算式により抽出間隔を算定し、等間隔抽出法によって抽出した。

$$\frac{\text{層内の調査地点数(合計)}}{\text{層内での抽出調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$

エ 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成7年国勢調査時における「市区町村コード表」の配列順序に従った。

以上の作業の結果得られた各層における標本数・地点数は下表のとおりである。

地域		奈良市	その他の市	町村部	合計
県北地域	推定母集団	289,877	219,179	66,358	575,414
	標本数	740	580	180	1,500
	地点数	37	29	9	75
県央地域	推定母集団	/	284,432	158,899	443,331
	標本数		740	420	1,160
	地点数		37	21	58
県東地域	推定母集団	/	/	48,403	48,403
	標本数			120	120
	地点数			6	6
県南地域	推定母集団	/	28,662	52,582	81,244
	標本数		80	140	220
	地点数		4	7	11
合計	推定母集団	289,877	532,273	326,242	1,148,392
	標本数	740	1,400	860	3,000
	地点数	37	70	43	150

38360

38210

4038

36920

39840 38000 37930 36000
1人

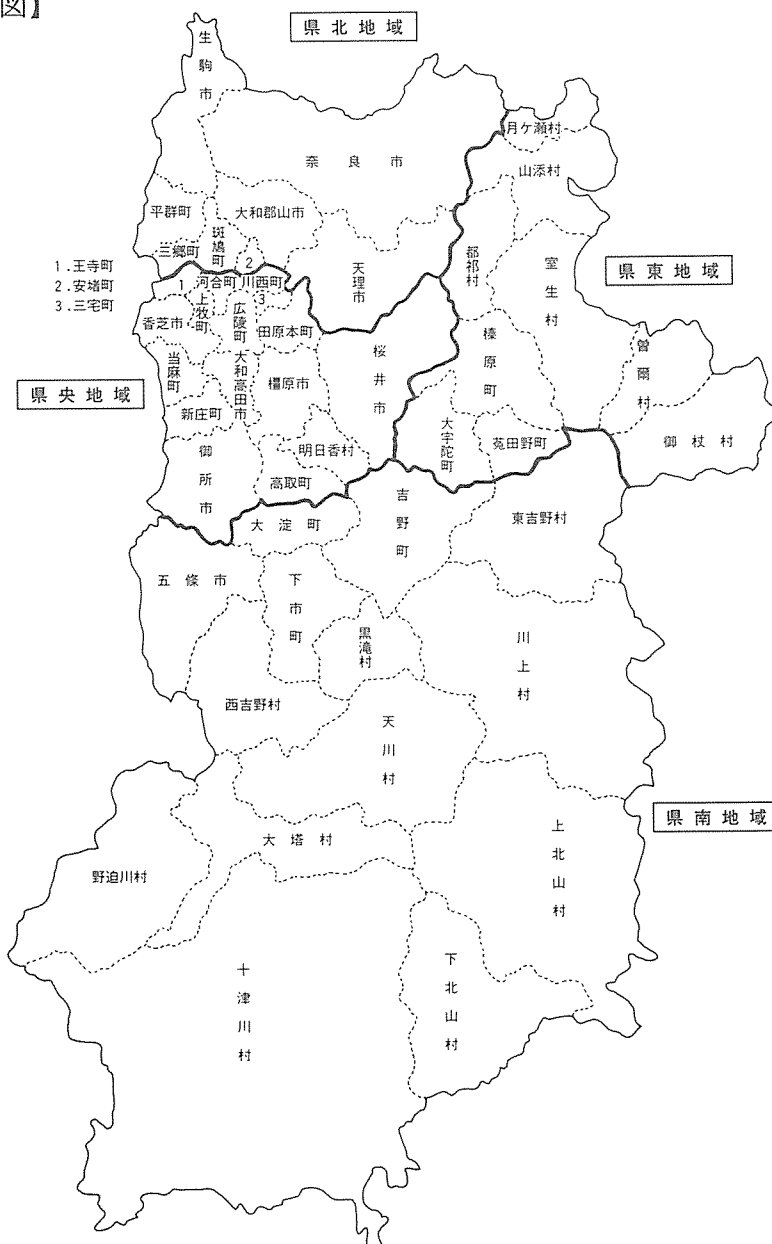
5. 回収結果

調査の結果、回収票（率）は 1,568 票（52.3%）、そのうち 5 票が白票や記入不備などの無効票であり、有効回収数（率）は 1,563 票（52.1%）であった。

地域別の有効回収数（率）は下表のとおりである。

地 域	標 本 数	有効回収数	有効回収率
県北地域	1,500	798	53.2%
県央地域	1,160	557	48.0%
県東地域	120	65	54.2%
県南地域	220	104	47.3%
地域不明	*	39	*
県 全 体	3,000	1,563	52.1%

【地域区分図】



性別及び性・年代別の有効回収数（率）は下表のとおりである。

性・年代		標 本 数	有効回収数	有効回収率
女性	20 歳代	277	115	41.5%
	30 歳代	238	148	62.2%
	40 歳代	246	157	63.8%
	50 歳代	277	197	71.1%
	60 歳代	239	145	60.7%
	70 歳以上	223	93	41.7%
	年代不明	*	1	*
計		1,500	856	57.1%
男性	20 歳代	302	83	27.5%
	30 歳代	248	87	35.1%
	40 歳代	243	109	44.9%
	50 歳代	333	174	52.3%
	60 歳代	228	127	55.7%
	70 歳以上	146	73	50.0%
	年代不明	*	1	*
計		1,500	654	43.6%
性別不明		*	53	*

6. 報告書の見方

(1) 集計結果はすべて、小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の合計が100.0%にならないことがある。

(2) 図表中に次のような表示がある場合は、複数回答を依頼した質問である。

・ M A % (Multiple Answer) = 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合

・ 3 L A % (3 Limited Answer) = 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

複数回答を依頼した質問では、集計結果の合計が100.0%を超える場合がある。

(3) 文中%で表している数値は、回答比率のことである。回答比率(%)はその質問の回答者数を基数(N = Number of case)として算出した。

(4) 調査結果の比較・分析に用いた全国調査及び前回調査については、次のとおりである。

- ・「男女共同参画社会に関する世論調査」（以下、〈全国調査〉と表す）
国（総理府）が全国 20 歳以上の男女 5,000 人を対象に平成 12 年 2 月に実施した調査
（有効回収数 3,378 人、調査員による面接聴取）

- ・「男女間における暴力に関する調査」（以下、〈暴力に関する調査〉と表す）
国（総理府）が全国 20 歳以上の男女 4,500 人を対象に平成 11 年 10 月に実施した調査
（有効回収数 3,405 人、郵送留置訪問回収法）

- ・「男女共同参画社会に関する世論調査－男性のライフスタイルを中心に－」（以下、〈ライフスタイル調査〉と表す）
国（総理府）が全国 20 歳以上の男女 5,000 人を対象に平成 12 年 9 月に実施した調査
（有効回収数 3,404 人、調査員による面接聴取）

- ・「男女が共に支える社会づくりのための県民意識調査」（以下、〈前回調査〉と表す）
県が県内に居住する満 20 歳以上の男女 3,000 人を対象に平成 6 年 9 月に実施した調査
（有効回収数 1,838 人、郵送法）

- ・「奈良県女性の現状と意識に関する調査」（以下、〈前々回調査〉と表す）
県が県内に居住する満 20 歳以上の男女 3,000 人を対象に平成 3 年 9 月に実施した調査
（有効回収数 1,778 人、郵送法）